

教育委員会定例会（平成28年11月）会議録

1 日 時	平成28年11月10日（木）15:00～17:05
2 場 所	新居浜市庁舎3階 応接会議室
3 出 席 者	教 育 長 関 福生 委 員 三木 由紀子 伊藤 嘉秀 宮内 文久 長野 美和子 事務局長 武方 弘行 総括次長 榎木 奨悟 次 長 高橋 良光 曾我 幸一 横井 邦明 三沢 清人 課 長 高橋 正弥 曾我部 みさ 桑原 一郎 菅 春二
4 教育長及び 教育委員会事業報告	10月事業報告及び11月事業予定について その他
5 記録者氏名	社会教育課 岡部 文仁
6 会議の概要	<教育長及び教育委員会事業一般報告> <議案> 議案第36号 平成28年度新居浜市教育委員会点検・評価報告書 について 議案第37号 指定学校変更の許可について 議案第38号 新居浜市スポーツ推進委員の委嘱について 議案第39号 新居浜市総合文化施設設置及び管理条例の一部を 改正する条例の議案送付について <いじめ、不登校等生徒指導関係> <その他>

<p>関教育長</p>	<p>それでは定刻がまいりましたので、ただ今から平成28年第11回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員につきましては、伊藤委員さん、長野委員さんをお願いいたします。会期の決定は本日限りといたします。</p> <p>平成28年第10回定例会会議録承認は、宮内委員さん、伊藤委員さんにご署名をいただいております。教育長及び教育委員会事業報告を行います。各課長から一般報告をお願いいたします。</p>
<p>三沢次長兼社会教育課長</p>	<p>社会教育課の10月及び11月の主な行事についてご報告いたします。資料の2ページをご覧ください。</p> <p>10月 6日 第31回新居浜市民俳句大会 (市民文化センター大会議室)</p> <p>19日 愛媛県公民館研究大会(愛媛県生涯学習センター)</p> <p>26日 高齢者生きがい創造学園グラウンドゴルフ大会 (山根市民グラウンド)</p> <p>27日 新居浜市連合婦人会レクリエーション大会 (市民体育館)</p> <p>30日 校区文化祭(浮島・惣開校区)</p> <p>11月 6日 校区文化祭 (宮西・金子・高津・若宮・大島・船木・大生院・角野校区)</p> <p>13日 校区文化祭(金栄校区)</p> <p>18日 高齢者フォーラム(あかがねミュージアム)</p> <p>20日 校区文化祭 (新居浜・垣生・神郷・多喜浜・泉川・中萩・別子山校区)</p> <p>23日 高齢者生きがい創造学園 第一回あかがねミュージアム展(あかがねミュージアム)(~27日)</p> <p>以上でございます。</p>
<p>高橋学校教育課長</p>	<p>学校教育課の10月及び11月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>10月 7日 中学生アメリカ訪問団第6回事前研修会 結団式・壮行会(市民文化センター)</p> <p>9日 中学生アメリカ訪問団第7回事前研修会 (市民文化センター)</p> <p>21日 第52回新居浜市小学校陸上記録会(東雲競技場) 船木中学校ひびき分校運動会</p>

	<p>29日 中学生海外派遣事業訪問団出発式</p> <p>※10月 9日 NHK学校音楽コンクール全国大会 ⇒角野小学校が「優良賞」受賞</p> <p>10月30日 全日本合唱コンクール全国大会 ⇒東中・角野中合同合唱団が「銀賞」受賞</p> <p>11月 1日 小・中学校音楽発表会（市民文化センター）</p> <p>3日 第31回新居浜市駅伝競走大会兼第60回新居浜市中学校駅伝競走大会</p> <p>8日 中学生海外派遣事業訪問団帰着式</p> <p>11日 第29回愛媛県中学校新人体育大会（～15日）</p> <p>14日 第29回愛媛県小学校陸上記録会</p> <p>16日 第2回小・中学校校長研修会（瀬戸会館）</p> <p>20日 愛媛県中学駅伝競走大会兼第24回全国中学校駅伝大会予選会（東雲競技場）</p> <p>22日 新居浜市小・中学校人権・同和教育研究大会</p> <p>以上でございます。</p>
<p>曾我部スポーツ文化課長</p>	<p>スポーツ文化課の10月及び11月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>10月 2日 第47回市民体育祭開会式、ふれあいスポーツの部</p> <p>9日 市民体育祭 競技スポーツの部（～10日）</p> <p>25日 文化財めぐり （村上海賊の本拠地芸予諸島をめぐる）</p> <p>27日 市展開催（あかがねミュージアム）（～11月6日）</p> <p>29日 広瀬歴史記念館特別企画展 「別子銅山近代化の息吹」（～12月4日）</p> <p>11月 2日 末岡照啓氏特別講演会（あかがねミュージアム）</p> <p>3日 新居浜市駅伝競走大会（東雲競技場及び河川敷）</p> <p>6日 市展表彰式（あかがねミュージアム）</p> <p>20日 愛媛県中学生駅伝大会（東雲競技場及び河川敷）</p> <p>以上でございます。</p>
<p>曾我次長兼発達支援課長</p>	<p>発達支援課の10月及び11月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>10月 6日 新居浜市地域発達支援協議会専門部会 （こども発達支援センター）</p>

<p>桑原学校給食課長</p>	<p>以上でございます。</p> <p>学校給食課の10月及び11月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>10月 7日 10月度学校栄養教職員会（学校給食センター） 14日 共同調理場運営委員会（学校給食センター） 20日 3学期魚介類審査会（泉川公民館） 教育委員会安全衛生委員会調理場視察 （～11月4日） 24日 第2回アレルギー対応検討委員会 （学校給食センター）</p> <p>11月11日 11月度学校栄養教職員会（学校給食センター） 以上でございます。</p>
<p>横井次長兼図書館長</p>	<p>図書館の10月及び11月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>10月 4日 第30回健康講座（多目的ホール） 「知っておきたい乳がんの話 2016」 講師：佐々木 章公 （十全総合病院 副院長・日本乳癌学会認定医）ほか</p> <p>6日 乳幼児向けお話会 12日 幼児向けお話会 15日 小学生向けお話会 26日 幼児向けお話会</p> <p>○ロビー展示・ケース展示 『昔ながらの伝統あそびーお手玉ー』（～10月6日） （資料提供：日本のお手玉の会） 『心躍る秋～新居浜太鼓祭り写真展～』 （資料提供：新居浜市観光協会） 『こち亀フォーエバー』 「こち亀」を始めとする秋本治氏の作品展示（10月7日～）</p> <p>○テーマ展示 一般展示『秋の夜長にモノづくり』 児童展示『日本のむかしばなし』</p> <p>○第70回読書週間（10月27日～11月9日）展示 昨年度、土曜寺子屋の「読書の広場」で作成されたおすすめ</p>

<p>菅総合文化施設管理課長</p>	<p>の本の帯を掲示（10月27日～11月30日）</p> <p>11月 9日 幼児向けお話会</p> <p>12日 別子銅山に関する本の解説講座 「別子銅山を読む」第4回 「別子山村郷土誌と別子山村史」講師：坪井利一郎</p> <p>16日 幼児向けお話会</p> <p>17日 乳幼児向けお話会</p> <p>19日 小学生向けお話会</p> <p>27日 図書館まつり2016</p> <p>○ロビー展示 『住宅防火ロビー展』消防本部・予防課（9日～15日）</p> <p>○ケース展示 『デビュー70周年記念 手塚治虫を読む』</p> <p>○テーマ展示 一般展示『手塚治虫とその時代』 児童展示『本にえがかれた どうぶつたち』</p> <p>以上でございます。</p>
	<p>総合施設管理課の10月及び11月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>10月 1日 全国お手玉遊びの祭典（～2日）</p> <p>18日 大ペルーアンデス文明展終了（入場者4,832人） 下郷太鼓台展示</p> <p>27日 新居浜市美術展（～11月6日）</p> <p>11月 3日 あかがねキッズコレクション （ファッションショー）in ハートキッズ祭り</p> <p>8日 通算累計入館者数35万人突破</p> <p>12日 新居浜の美術 昨日・今日・明日IV 郷土へのまなざし（～12月18日） 美術館コレクション約100点 真鍋博初公開作品等</p> <p>13日 あばれんぼう図画工作 ながすぎるスライムびよよよ～ん</p> <p>20日 新居浜高等学院文化祭 （17日～20日の間作品展示）</p> <p>26日 あかがねジャズナイト</p>

<p>関教育長</p>	<p>以上でございます。</p> <p>10月及び11月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>10月7日中学生アメリカ訪問団結団式に参加しました。</p> <p>14日には学校防災教育推進連絡協議会に参加しました。平成16年の災害以来、さまざまな形で防災教育を進めてきましたが、今回もその時からお世話になっている矢田部龍一先生、高橋治郎先生にお越しいただいて新居浜市の防災教育の在り方について再検討する良き機会となりました。災害以降10年以上経ち、災害に対しての意識が薄れてきているような気がいたしますので、現在中学校で進めている防災教育をより定着できるような取組を愛媛大学との連携の下で今後進めていければいいなという話をその場で先生方とさせていただきます。今後、協議を進めていきたいと思ます。</p> <p>20日には国際交流推進委員会に参加しました。今後の中学生国際交流の在り方についていろいろ議論を重ねていただきました。次回の会の中では、より一層話を進めて参りたいと思ます。</p> <p>21日には小学校陸上運動競技会に参加しました。東雲競技場グラウンドの300mトラックで行われた競技ですが、小学生の元気な姿に頼もしさを感じました。</p> <p>その後、ひびき分校の運動会にも参加しました。地域の人と一緒にになって取り組む前向きな姿に非常に感動しました。</p> <p>夕方には角野小学校がNHK合唱コンクールに参加することで報告会に参加しました。子ども達の歌声を聞くと、日々練習を積み重ねてきた成果がその中に表れており感動しました。</p> <p>26日には高齢者生きがい創造学園のグランドゴルフ大会が山根グラウンドで開催されました。非常に盛況な大会で広瀬の地で高齢者が健康寿命延伸のために取り組んでおられる姿を見て、このような活動を今後広げていくためには、どのようにすればよいか考えさせられた会でした。</p> <p>29日からはアメリカ訪問団の団長として10泊11日間の活動に参加しました。今回非常にアメリカでは天候にも恵まれ、自己管理が出来る子ども達ばかりで、風邪を引くこともお腹を痛めることも事故に遭うこともなく研修を終えることができました。</p> <p>フランクリンとの交流をこれまで10年間続けてきましたが、この10年間の歴史が実を結んだような研修であったのではなかと</p>
-------------	---

三木委員	<p> 思います。ホームステイ先の20家族が温かく新居浜の子ども達を迎えて入れて、最後には抱き合いながら10分間涙をするような景色を眺めることができました。子ども達にとっては今まで新居浜の家庭の中で過ごしていたのが、今回アメリカの地で全く違う文化に触れることによって、より大きな世界へ目が開かれた良き研修の場であったと思います。 </p> <p> このフランクリンとの交流につきましては、たぶん来年度が一つの区切りになるのではないかと考えています。ずっとお世話をして下さったケニアさんが定年を迎える時期が近づいています。その中で今回少し離れた地になるのですが、ポートワシントンという地を訪問しました。そこで、市長・教育長・教育委員の方々・教育委員会事務局の方と対談する機会があり、その感触としては温かい方々ばかりでした。できれば今後、両者の関係が結べるような段取りをしていきたいと考えています。現在、学校教育課がポートワシントンの学校の子ども達とメールでやりとりをするようなことを進めています。そういったことを積み重ねることによって、今後関係を築き、来年のフランクリンの次をつなげられるような策を考えていきたいと思いますので、またご指導の程いただけたらと思います。 </p> <p> 以上でございます。 </p> <p> ただいまの教育長及び教育委員会事業報告で、何かご質問やご意見等はございませんか。 </p> <p> 10月29日の国際交流事業の出発式と11月8日の帰着式に出席させていただきました。帰着式は遅い時間にも関わらず、非常に多くの方がお出迎えいただき、いっぱい学んで元気に帰ってきてくれたことがうれしく思いました。その後、3年前の交流事業に参加し、高校生になった子が私に挨拶しに来てくれました。今も現地のパートナーとの交流を続けており、今度大学の進路を考えていく際にも英語力を生かした勉強をしていきたい、また自分でお金を貯めてアメリカへ行ってみたいと話してくれました。もう3年になるんだという考えと、この交流事業が毎年生徒の心の中に残り、その子の一生に大きな影響を与えているということがよくわかり、挨拶に来てくれて本当にうれしかったです。また今回参加された方々の将来がまた楽しみだなという気持ちでこの国際交流事業の素晴らしさを再認識しました。 </p>
------	--

教育長	その他にご質問はございませんか。
伊藤委員	是非新しい地との交流を深めていただきたいのですが、近隣市を見たときに決して教育委員会同士だけで交流しているのではなく、教育委員会のパイプから民間も巻き込んで太くしていくとか、そういったことをされているケースが非常に多いのではないかと思います。子ども達のこれからの教育の為には、出来るだけ継続して行っていく必要があると思いますので、お一人の方に頼るだけのことではなく、出来るだけパイプを太くして民間や地域も一緒に交流するとか、新居浜市とその周辺の行政を、あるいは四国中央市では人事の交流もされているようです。そういった意味で非常に太いパイプでつながっておりますので、これからは是非そういった発展性を持てるようにしていただきたいと思います。
関教育長	<p>ありがとうございます。伊藤委員から話がありましたが、ポートワシントンに行った際に提案されたのが、ポートワシントン市がドイツのバルト海に面した小さな町と昨年度、シスターシティの締結を結んだようです。出来れば新居浜市との関係性を作っていこうという話も広がっています。また、日本の小学生の英語教育が導入される時期がすぐ目の前に迫ってきておりますので、小学校の教員の英語に対しての品質向上で現地研修の受け入れのようなものを考えたかどうかという話が対談の中で上がっています。幅広く継続的な取組になるようにしていきたいと思いますので、これについてもご指導いただけたらと思います。</p> <p>それでは、次に議案審議に移ります。次に議案審議に移ります。本日の議案は第36号から第39号までの4議案でございます。第37号につきましては個人の情報に関する議案、第38号につきましては人事案件でございますので、新居浜市教育委員会会議規則第15条の規定により、この会の最後に非公開で審議させていただきたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。</p>
委員一同	はい。
教育長	ご異議がないようですので、最後に非公開で審議させていただきます。

<p>三沢次長兼社会教育課長</p>	<p>ます。</p> <p>それでは、議案第36号「平成28年度新居浜市教育委員会点検・評価報告書について」事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>議案第36号「平成28年度新居浜市教育委員会点検・評価報告書について」ご説明いたします。</p> <p>議案書の5ページ・6ページ及びお手元に配布しております、平成28年度新居浜市教育委員会点検・評価報告書をご覧ください。</p> <p>新居浜市教育委員会点検・評価報告書につきましては、10月の定例会で配布しご意見をお伺いすることとしておりましたが、今回、議案として提出するものでございます。</p> <p>議決をいただいた後は、12月6日に開会予定の第5回市議会定例会に提出し、その後、ホームページ等で公表する予定でございます。</p> <p>以上で説明を終わります。よろしくお願いいたします。</p>
<p>関教育長</p>	<p>内容についての説明というのは特にはないのですか。</p>
<p>三沢次長兼社会教育課長</p>	<p>はい。皆さんに前回ご覧いただき意見を頂戴するということでしたが、特に意見の提案はございませんでしたので前回の定例会と同じ内容で報告しております。</p>
<p>関教育長</p>	<p>それでは、議案第36号について、ご承認いただけます方は挙手をお願いいたします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>ありがとうございました。では、承認とさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>次に、議案第39号「新居浜市総合文化施設設置及び管理条例の一部を改正する条例の議案送付について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>菅総合文化施設管理課長</p>	<p>議案第39号、新居浜市総合文化施設設置及び管理条例の一部を改正する条例の議案送付について、ご説明をさせていただきます。</p>

	<p>資料の 9～12 頁をご覧ください。</p> <p>平成 29 年 3 月 12 日、「道路交通法」の一部が改正施行されますが、その中で、自動車の種類が、現在の中型自動車と普通自動車の間に、新たに、「準中型自動車」が設けられることに伴い、新居浜市総合文化施設の駐車場に、駐車することができる自動車に、この、「準中型自動車」を追加するための議案を送付しようとするものです。</p> <p>具体的な内容といたしましては、議案書の 11 ページに参考資料として具体的な改正事項がありますのでご参照ください。「新居浜市総合文化施設設置及び管理条例」の別表 3 に、総合文化施設の駐車場に駐車することができる自動車の種類を「大型自動車、中型自動車及び普通自動車」と定めておりますが、そこに新たに、「準中型自動車」を追加しようとするものです。</p> <p>なお、この条例は、道路交通法の施行に併せ、平成 29 年 3 月 12 日から施行したいと考えております。</p> <p>以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。</p>
関教育長	<p>ただ今のご説明で、何かご質問やご意見等はございませんか。</p>
	<p>車の区分が増えたから、今回条文の中にそれを加えたということだけですか。</p>
菅総合文化施設管理課長	<p>はい。道路交通法で準中型自動車という項目が新たに出来ましたので、それに対応するために項目を付け足しました。</p>
伊藤委員	<p>準中型自動車とはどのようなものになるのですか。</p>
菅総合文化施設管理課長	<p>免許の取得の箇所が変わりまして、現在は中型自動車という区分しかなく、車両総重量 5 トン以上 11 トン未満、最大積載量 3 トン以上 6.5 トン未満、乗車定員 10 人以上 29 人以下、取得年齢・条件 20 歳以上、普通免許等保有して 2 年という条件があります。これが 2 つに分かれまして、準中型自動車については、高校卒業後の若年ドライバーが集配業務等でトラックを運転可能ということで改正になりました。それに伴いまして、車両総重量 3.5 トン以上 7.5 トン未満、最大積載量 2 トン以上 4.5 トン未満、乗車定</p>

<p>関教育長</p>	<p>員10人以下、取得年齢・条件18歳以上であれば免許を取得できることとなります。</p> <p>その他に何かご質問やご意見等はありませんか。</p> <p>それでは、議案第39号について、ご承認いただけます方は挙手をお願いいたします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>ありがとうございました。では、承認とさせていただきます。よろしく申し上げます。</p> <p>それでは、いじめ、不登校等生徒指導関係に移ります。事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>高橋次長</p>	<p>お手元の生徒指導関係資料をご覧ください。</p> <p><資料に基づき説明></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 不登校について 2 いじめについて 3 不審者情報 4 交通事故について
<p>関教育長</p>	<p>ありがとうございました。ただ今の説明について、何かご質問やご意見等はありませんか。</p>
<p>長野委員</p>	<p>不登校についてですが、学校でも各家庭でも地域でも気を遣って関わっていただいています、なかなか難しい問題だと思います。</p> <p>ひとつ思うのが、私たちがデータで見ているのは小学校と中学校だけで、中学校を卒業した後に子ども達の進路がどのようになっているのかということも気になります。そのような調査は市としては行っているのでしょうか。</p>
<p>高橋次長</p>	<p>あすなろ教室に通っている子どもさんについては入試説明会などがあり丁寧に対応しています。今治市の私立高校、定時制県立学校への進路がございます。一方、ずっと不登校で行けなかった子どもさん</p>

<p>長野委員</p>	<p>もさんについての進路調査はありますが、不登校だった子どもさんを取りまとめて一覧にしたものはありませんので、今後追跡調査をしていきたいと思います。</p> <p>よろしくをお願いします。</p> <p>もう一点お願いします。最近、ニュースで集団登校の列に車が乗り入れて、小学生が犠牲になる事故がありました。その地域の道路の状況や交通ルールがあり、学校や教育委員会だけでの管轄ではないと思いますが、こういった危険な場所が市内には何か所もあるかと思えます。普段、見守り隊の方がよく見ていただいています、特に下校時には時間帯が広がってきますので、十分な見守りも至らない場合もあるかと思えますが、新居浜市もいろいろ調査をして、危険な場所については指導していただいていると思えますが、最近そのような事故が多いですので、またそのあたりの注意や点検などをしていただけたらと思います。</p>
<p>高橋次長</p>	<p>年間2回通学路安全対策協議会を開きまして、学校の交通安全担当者、行政側は地方局の道路担当、市の道路課の方、警察、市教委の事務局担当で構成する協議会がございまして、年度の最初に各学校から通学路において危険場所がないか調査し、それを基に8月には現地調査に赴いて、緊急度、需要度の高いものについてを優先的に対応していただくようにしています。県道など県に関係するものは県の地方局中心に、市道などは市を中心に、横断歩道の設置や路側帯の線引き、信号機の設置などについては警察等も関わっていただきながら対応しています。新居浜市につきましては組織的な動きで対応しています。</p>
<p>伊藤委員</p>	<p>教育委員をさせていただき、このような資料を見て感じるのですが、特に今回3年生の不登校が非常に多いということですが、昨年度から継続している児童生徒が非常に多く、どの学校でも3年生が多いのですが、A中学校だけは1・2年生の不登校が0人となり結果を見てすごく改善されているのではないかと思います。それは非常に良いことですが、今度すごく恐ろしいのはB中学校で、2年生の不登校の方がだいたい皆さん同じくらいの日数で、しかも人数が多い、学年を超えて2年生から3年生へとだんだん不登校の流れを出来ているように見えます。客観的に教育委員会で状況を確認</p>

高橋次長	<p>認し、分担できることを現場の先生と一緒にやっていただければと思います。教育委員として毎月この資料を見させていただくのですが、明らかに不登校の数が増えており恐ろしいという感覚がありました。是非よろしくお願いします。</p> <p>肝に銘じて取り組んでいきたいと思います。</p> <p>お話がありましたA中学校とB中学校ですが、特にA中学校の3年生、B中学校の2年生と3年生は、スクールソーシャルワーカーの力で家庭の改善、ひいては不登校の改善につながるのではないかとということで、10月12・14日の2日間、不登校対応に対するスクールソーシャルワークの基礎研修を教職員対象に行いました。今後11月末と12月初めにそれぞれの学校で具体的な事例に基づきどのように対応できるかということをもう一度研修会を予定しています。教職員の意識を高くし、専門家を活用することで学校の組織力を上げていこうという視点で新たな勉強をこの2校をモデル校として始めたところですが、また、その中で何か新しいご報告ができることがありましたら、教育委員会の中でお話させていただければと思います。</p>
関教育長	<p>その他に何かご質問はございますか。</p> <p>これからまだ不登校の子どもが増える可能性が大きいのですか。歯止めをしようとする具体策はありますか。</p>
高橋次長	<p>従来は担任個人が家庭を訪問するということが多かったのですが、今年度は欠席3日までにチームで対応するという不登校対策の一つとして挙げているので、これは継続して続けていかなければいけないというように思っています。今、田中指導主幹の方で今回までに出てきている116件の事案について原因別、挙がっている項目別に集計し直すことで新たな対策・原因を見つからないかということを行っています。116人を分析することで有効な対策が見つかることができれば、それに取り組んでいきたいと思えます。</p>
関教育長	<p>教育長へのメールという手段はありますが、他にも子どもの本音の部分を通して学校に通さずに私共の方に送ってもらえるような手段を</p>

新居浜市教育委員会会議規則第13条の規定により署名する。

委員名

委員名